

おぐい



2005

7

NO.609

● 広報



季節

を訪ねて

vol.3

ワラビ採り

「三又になっているのは売れないから給食で食べるんだよ。」と、学校のワラビ採りで、早起きして採って来たワラビを見せてくれる今真人君と、側でそろえ方を教えるおばあちゃんの今鈴子さん(舟渡)。山菜を食する文化が薄れつつあると言われておりますが、ここではしっかりと受け継がれていました。

みんなの 広場

5/25



思いやりの花を育てよう
すみれ保育園で
人権擁護活動

町の人権擁護委員による、人権擁護に関するビデオ鑑賞や花植えが、五月二十五日、すみれ保育園（五十嵐友明園長）で行われました。この活動は、花を育てることを通して、子どもたちの思いやりの気持ちや、優しい気持ちを育てるという事を目的として、開催されたものです。当日は、同委員の齋藤京さんや近みつきさんが指導にあたり、参加した保護者も一緒に人権擁護に関して学んでいました。



6/4



自分だけの陶器
子ども情報センター
陶芸教室

白い森子ども情報センターの陶芸体験教室が、六月四日、おぐに開発総合センターで行われました。当日は、町内から七十八人の小学生とその保護者が参加し、白い森陶芸愛好会会員の指導により、湯呑茶碗などの作品づくりに挑戦していました。

この作品は、同愛好会の皆さんによって老人福祉センター内にある窯で焼かれ、七月中旬には子どもたちに届けられる予定です。

平成十七年度の小国町消防演習が、六月五日、町民グラウンドやアスモ周辺などを会場に行われました。当日は、九分団から総勢約三百人が参加し、第一会場の町民グラウンドでは、観閲などの部隊訓練や、小型ポンプ操法など本番さながらに演習を行っていました。

また、小国中学校・小国高校の吹奏楽部による演奏やすみれ保育園幼年消防クラブのお遊戯が披露され、演習を盛り上げていました。



6/5

“火の用心”
自分たちの手で守る
消防演習

この人に聞く



小国町交通指導員
代表 大沼一二さん

町民の安全安心のために

今月は、交通指導員代表として町民の安全を守る、大沼一二さん（小国小坂町）にお話をお聞きしました。

「現在、小国町には女性2名、男性5名の交通指導員がいます。朝の通学・出勤の時間帯を中心に交替で街頭指導を行っていますが、交通安全だけでなく、子どもたちを不審者から守る防犯の役目も果たしていると思います。毎朝の子ども達の元気なあいさつが心の励みです。

最近では、ダンプ協会の協力もあり、横断歩道ではほとんどのダンプカーが止まって横断者をわたらせてくれますが、まだまだ停止しない車も多い状況です。昨年9月の道路交通法の改正に伴い、横断歩道に人がいた場合は手を上げていなくても、必ず一時停止をしなければならなくなりました。ほんの少しの注意で、町民の安全が守られます。私たちは、今後も町民の安全安心のために頑張っていきたいと思っております。」

6/7

ひろい牧場でのびのびと 市野沢放牧場が開牧



市野沢放牧場の開牧式が、六月七日、市野沢の現地で行われました。町内の十四人の畜産農家が飼育している、五十一頭の元気な和牛が一斉に広い牧場に放されました。放牧の前に、獣医師による妊娠

検査のほか、ダニなどの寄生虫がつかないよう一頭一頭に消毒がされました。この日放牧された牛は、広々としたこの牧場で、十月中旬までのびのびと過ごします。

自然写真家鈴木一雄氏（福島県出身）を招き、風景写真の撮り方を学ぶ写真教室が、六月十一、十二日の二日間にわたって飯豊山荘周辺を中心に開催されました。おぐに白い森（株）が主催したこの写真教室には、遠くは姫路から、地元の方まで三十人の写真愛好家が参加し、カメラの基本操作や撮影ポイントの指導を受けていました。初めて小国を訪れた参加者も多く、飯豊山を望む田園風景や樽口峠からの絶景など、ファインダー越しの感動にシャッターをきっていました。

6/11~12

小国は絶好の撮影ポイント

写真教室を開催



地域資源を活用した産業づくり

ふなの森から得るもの

小国町は、古くから、厳しくも豊かな自然と上手に向き合い、自然の恵みと四季の変化を生かしながら、豊で多様な生活と食の文化を築いてきました。

今、町では、山の幸、野の幸、川・街・歴史・文化・人の幸を活用し、都市住民との交流、異業種間との連携を図りながら、産業づくりと地域の活性化に取り組んでいます。

小国町は山菜の宝庫です。そこで今月は、山村地域の資源として大きな役割をはたしている「山菜」に注目し、本町が持っている特性を活かした産業づくりについて紹介します。

山菜文化の再評価

日本社会が豊になるにつれて、山村の生活が失われつつあり、食生活も次第に欧米化してきました。一方で、価値観の多様化や健康志向の広がりなどにより、速さや利便さだけでなく、豊かな自然との

ふれあいや山菜などの自然食材が見直されており、そうした自然や食文化を守り伝えてきた山村生活が、改めて注目されてきています。

こうした中で、全国各地で山菜振興に取り組んでいる十三の市町村及び森林組合などが、情報交換・技術交流を通じて、山菜の魅力や文化を伝え、産業おこしに結びつけていくことを目的に、今年三月に「全国山菜

文化産業協会」が設立され、小国町もこれに参加しています。

六月三日・四日には、同協会が主催した「第一回全国山菜文化産業祭」が、本町の国民宿舎飯豊梅花皮荘を会場に開催され、シンポジウムや観光わらび園の視察などが行われました。



第1回山菜文化産業祭が本町で開催される



鈴木信哉氏

この産業祭の冒頭、協会設立のコーディネーターとなった林野庁の、特用林産室長鈴木信哉氏は、「山菜を活用し、山村の振興を図るためには山菜に恵まれている地域が、そのすばらしい資源について自分達で評価するという事が重要なポイントです。林野庁では、昨年からの、山菜振興に取り組まれている方々からなる山菜文化懇話会を開催し、山菜の採り方のルール、資源の増やし方、栽培方法等いろいろな提言をいただきながら、山菜振興のあり方を研究してきました。引き続きこうした研究や活動を展開していくため、林野庁がコーディネーターとなり、今年三月に山菜文化産業協会が設立されました。今後も林業はもちろん、地域資源を活かした山村の活性化に向けた施策を講じてま

いります。」と、あいさつされました。



山菜振興について活発な意見交換がされる

白い森の国おぐにの山菜を宣伝

小国町では、以前から豊かな自然の産物である山菜を他の地域に出荷し、収入の糧としてきました。古くは、山から採取・加工し、行商などを通して出荷することがほとんどでしたが、現在は、他の地域に積極的に宣伝し、その販売を大幅に増やしています。

町内には、天然のワラビやゼンマイ、フキなどの山菜のほか、ナメコやブナハリタケ

等の天然キノコの直売施設が整備され、年間約一億円程度の販売実績を上げるなど、地域住民の主要な収入源になっています。

小国町森林組合では、山菜やキノコはもちろん、今まであまり他の地域に出荷していなかったヨモギや笹の葉など、山から採れるものは全て、特用林産物として加工・販売に取り組んでいます。

近年の流通事情、消費者の声などを小国町森林組合総務部長井上一美さんにお話を聞きました。



井上一美さん

井上 森林組合では森のめぐみを中心に年間約三万トン以上の山菜を販売しています。六月はやはり生のワラビが主役ですが、冬期間は塩漬けや乾燥など、加工した山菜も大変喜ばれています。近年特に、

ピン詰めなどは贈答用としての需要も高まっており、「森のお歳暮」と称しさまざまな山菜やキノコの加工品の詰め合わせの商品をつくり販売しています。

小国の山菜を広くPRするため山形市で行っている山菜の物産展は今年で十八回目になります。今年は、六月二十一日から二十八日の八日間、東京新宿でも山菜フェアを実施しました。この山菜フェアを楽しみに待っていた方も大

勢おりましたが、「小国の山菜は質が良くおいしい」と、ブランド化されつつあるということを実感しています。

森林組合のホームページでは、山菜やきのこなど、種類ごとに採取時期や食べ方を紹介しています。また、写真を入れてネット上での販売を行うなど、全国に向けて情報発信も行っています。このように、町外の多くの方に宣伝することが需要を高めていく上で重要だと考えています。

樽口観光わらび園組合会長
渡邊 正義 氏



樽口わらび園が開園した三十年前の樽口地区は、羽越水害のつめ跡がひどく、本当に

悲惨な状況でした。生活しやすい所に移るか、自分で生活しやすいように作り変えるかの選択を迫られました。私は後者の方を選び、観光わらび園を開園することになりました。「自分達の山に他人を入れてワラビを採らせるなどんでもない」と初めは皆に反対されましたが、焼畑や肥料散布などいろいろな試験をしながら三十年が経過しました。三十年間の入山料だけで一億三千万円くらいになっていま

す。何よりも、お年寄りが管理運営に携わることで、生きがいを感じ、元気になっています。産業を通して福祉社会が築かれているのだと実感しています。

樽口観光わらび園
栽培開始 昭和五十一年
栽培面積 二十ヘクタール
最大入園者数 三百五十人
その他 味噌汁サーブス
山菜、山菜料理の
販売



ヨモギの加工の様子

里山を活用した 観光わらび園の整備

良質の山菜を求めて、毎年多くの方が、本町を訪れています。一方で、乱獲による山野の荒廃や、地元住民とのトラブルが起きることもあります。そこで、入山を規制して、都会の人たちと対立するよりも、山のルールや、マナーを教えて、交流を図りながら収益につなげていこうと、昭和五十年代から町内各地域で観光わらび園が造成されてきました。

町内には、観光協会に登録しているわらび園が十一カ所登録していません。箇所を含めると約二十カ所の観光わらび園があります。

毎年五月中旬から約四十日間程度の開園で、年間約一万一千人の入園者があり、地域の主要な収入源となっているほか、観光資源として地域振興に大きく寄与しています。

町内でいち早く造成した樽口観光わらび園は、昭和五十

栃木県東山道伊王野ふるさと物産センター組合顧問

白井正則氏



伊王野道の駅では、山菜の栽培・販売と食堂を上手く組み合わせて、年間約三億円の

長野県栄村村長

高橋彦芳氏



山菜生産者に対する市場の要求は、近年非常に多くなっています。安値競争、流通経費の問題、生産者の高齢化

売り上げを出しています。朝採ってきた新鮮な山菜を、必ず食堂で提供するようにしています。海老やいかの天ぷらは必要ありません。

山菜は、その地域の特徴、風土、気候にあった作物を栽培し、それぞれの事情に合った販売方法をする事が大切だと思います。お客様を待っているのではなく、インターネットや宅配を活用したり、他の特産物と山菜を組合せた販売なども有効です。観光で

くるお客様や若い方には、調理の仕方がわからないという方も多いでしょう。あく抜き、の仕方、料理方法の例など、ほんの少しの心遣いを加えることも大切です。

伊王野

ふるさと物産センター

平成十二年十二月に全国で唯一地域住民が出資して運営されている道の駅、東山道伊王野道の駅の運営母体として設立。

どを考えると、市場を狙った栽培のみでは山菜の本当の良さが消え、人工的な山菜になってしまう恐れがあります。栄村では、道の駅や縁故による直売活動が行われていますが、最近では人口の多い都市部の組織との交流による流通手段の確保に努めています。山菜は、市場販売で交換価値の拡大を目指すより、消費者との交流により、その使用価値を伝える活動を通して、需要を広げることが大切だと考え

ます。山菜が地域の風土産業となり、山菜文化を通じて、住民一人一人が輝きをもてるようになればそれは最大の収穫です。

長野県栄村

人口 二、五八二人

(六月一日現在)

山菜栽培面積・量

百ヘクタール

二五トン

販売額 約一千八百万円

(いずれもキノコ除く)



お客様と交流を深める樽口観光わらび園

一年の開園以来今年で開園三十周年を迎えました。入園者は毎年約二千人で、山菜の販売なども含めると年間五百五十万円以上の売り上げがあります。

樽口観光わらび園では、ヘリコプターでの追肥代や、開園日に従事した組合員の日当などを差し引いても、この収

益で公民館の管理運営費をはじめ、テレビ共同受信施設や簡易水道など樽口地区のほとんどの運営費を賄っています。

町内の多くの観光わらび園では、味噌汁をサービスしたり、山菜の調理方法などをその場で教えたりして、入場者との交流を深め、ワラビだけでない地域の魅力が創造され

ています。

**交流産業をめざし
山菜の学校を開催**

小国の春の風物詩である山菜採りを、町外の方にも体験してもらい、山菜取りのルールやモラルを学んでいただき、食文化の伝承と地域の産業に

観光わらび園入場者数（観光協会登録箇所）

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
足水中里	519	494	526	556	604
新 股	1,050	900	1,300	1,009	1,207
大 滝	790	593	592	646	631
片 貝	1,360	1,510	1,395	755	743
河原角	2,160	1,950	1,680	589	1,558
小玉川	1,800	1,879	1,851	1,921	1,771
下大石沢	972	970	800	920	935
樽 口	2,010	1,939	2,485	1,960	1,989
豊 里	837	660	1,100	818	891
白子沢	760	898	1,000	950	622
おそのごえ					140
合 計	12,258	11,793	12,729	10,124	11,091

渡邊 今年の山菜の学校は六月四日・五日と十一日・十二日の二週にわたり小玉川地区と大滝地区の二カ所で開催しましたが、県内外から五十六名が生徒として参加しました。今年、「山菜の料理方法も学びたい、美しい自然を楽しみながら歩きたい」という参加者の要望に答え、山菜採りに加えて、調理実習とトレッキングの授業も取り入れました。今後は、溪流釣りやトレッキング、歴史や文化の散策など小国の特性を活かした授業を考えていくこととしています。

今は私たちが仕掛けづくり



渡邊重信さん

結びつけていこうという取り組みがされています。

三年目を迎えた「おぐに山菜の学校」の校長渡邊重信さんにお話を聞きました。



県内外から多くの参加者で賑わう山菜の学校

宝の山を活かした 観光産業

を行っています。ただのイベントで終わるのではなく、いずれは観光わらび園のように各地域に広まり、その地域の産業として根ざしていきけるようにしたいと思っています。

おぐに山菜の学校に、生徒



山菜採りの体験をする山下さん

として参加した、JTB協定旅館ホテル連盟専務理事の山下芳夫さんは、「山菜がこんなにおいしい物だったのかと改めて思いました。」

自然という宝だけでなく、自然との関わりから生まれた生活文化、心からのもてなしと交流の素晴らしさを実感できる地域文化、山菜名人・きこの名人、マタギなど、都会の人を『とても満足』させられる素材の宝庫であると思われました。今回の山菜の学校のように、その地域の生活を実際に体験できるとするのは面白い事だと思えます。

観光産業に携わる者として、小国町の持つ『自然の宝』『知恵の宝』『交流の宝』『名人の宝』といった、他にはない宝を貴重な資源として、観光産業にどう結びつけ、活かしていくか大変興味があります。」と期待を込めて語ってくれました。

地域資源を活用した 産業づくり

人々の要求が多様化、個性化するなか、これまでの「物の豊かさ」から「心の豊かさ」への転換が着実に進んでおり、本町のような豊かな自然環境や生活文化などを背景とした、農山村の持つ魅力や価値が再認識されるとともに、それが新たな産業創出につながっています。

今回紹介した山菜に関わる取り組みだけでなく、本町の持つさまざまな地域資源の活用が行われています。生産者が連携して、製品づくりを行い、観光協会が販売の窓口となつて、平成十五年から取り



山の幸と里の幸
ふるさとバック

組んでいる「ふるさと特産品パック事業」や、「雑穀」や「キノコ」の活用、また、「雪の学校」や「つる細工講習会」の開催など、小国町特有の自然や文化を活用した、新たなコミュニケーションが誕生しています。

町としても、こうした民間の取り組みを支援するとともに、山菜の加工施設整備に對しての助成や、地域で採れた食材を訪れた方々に提供できる場を整備して、地域資源の付加価値化と地域での雇用の創出に努めています。また、生産者と消費者、流通、小売業者などが多様に連携し、それぞれの技術や情報を共有できる環境づくりに努め、地域資源を活用した産業づくりとその安定的な成長を支援していきます。

6月定例議会

6月定例会が、9日から14日までの6日間にわたって開催されました。今回の議会では、平成17年度各会計の補正予算のほか、小国町水源の郷交流館設置条例の設定など7議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

固定資産税評価システムを整備

本年度に、三カ年ごとに行う土地及び家屋の固定資産の評価替えが予定されていることから、データの一括処理業務を自庁処理で行うこととし、システムの整備に必要な経費を追加しました。

雪で痛んだ施設を修繕

おぐに保育園東側の屋根、総合スポーツ公園の野球場照明灯のほか、豪雪によって被害を受けた林道や町道、飯豊山荘の補修経費を追加しました。

「売れる米づくり」事業を実施

新たな米政策の実施に伴い、産地間競争の激化や販売活動の多様化が進んでいることから、町ではこれまで付加価値の高い米の生産・販売・流通を確立するため、パンフレット作成やインターネットを利

用した宣伝等の取り組みを支援してきました。引き続き、売れる米づくりを進めるための条件整備として、大型機械の導入等について支援することとしました。

農業を担う女性が行う視察研修を支援

農業を担う女性が参加する「農と食文化」をテーマとした海外視察研修の経費を支援することとしました。

この事業では、農村地域の活性化の担い手として活躍されている女性を対象に、グリーンツーリズムや環境に優しい農業、有機農業などを中心テーマとした研修をおし、経営的役割を担える人材育成が期待されています。

小国高校の海外短期留学を支援

小国高校生の海外短期留学について、意欲のある希望者が多いことから、二名の枠を四名に拡大して支援すること

としました。

平成十三年度にスタートした小中高一貫教育では、その大きな柱の一つに「国際理解教育」を掲げ、様々な事業が展開されております。特に小国高校では、本年度から新たにこの海外短期留学を実施し、アメリカへの修学旅行で培った異文化体験をもとに、さらに国際感覚を身に付けるための取り組みを実践することとしております。

災害復旧経費を追加

公共土木施設災害復旧事業において、国庫負担事業として融雪災害二件の事業を行うこととしたほか、今後の災害発生に備えて測量調査にかかる経費を追加しました。

訪問看護特別会計に百四万一千円を追加

在宅における医療行為の高度化などから、訪問回数が増加しておりますので、必要経費を追加しました。

一般会計に四千百三十一万一千円を追加

今回の補正では、四月の人事異動に伴い各課に配分している人件費の調整を行ったほか、この冬の豪雪に起因する雪害被災箇所への復旧経費やスポーツ公園の改修経費など、四千百三十一万一千円を追加しました。この結果、補正後の予算総額は、五十四億二千二百八十八万一千円となりました。

主な補正予算の内容は次のとおりです。

水源の郷交流館設置条例を 設定

水源の郷交流館は、横川ダム水源地域整備事業の一環として、東部地区における交流促進と雇用の創出による農業と地域社会の活性化を図るため、農林水産省の経営構造対策事業の採択を受け、整備を進めています。この交流館は、指定管理者制度を導入して管理運営を行うこととしています。木造平屋建てで、今年十月に完成する予定です。

財産の取得

冬季除雪を円滑かつ効率的に確保するため、ロータリ除雪車及び除雪ドーザの二台を総額四千二百五十万五千円で更取得することとしました。

自立の町づくり特別委員会 を設置

町議会は、次の三点の課題に関する調査・検討を行うた

め、自立の町づくり特別委員会を設置しました。
一、公共施設の今後の在り方について
二、少子化に伴う児童の保育及び教育について
三、議員の定数等について
調査期限 平成十九年三月
調査期限 平成十八年三月

●自立の町づくり特別委員会

- (○)委員長 (○)副委員長
- ◎金熊太郎 ○伊藤良一
- 高野健人 安部春美
- 齋藤英洋 佐藤祐一
- 渡部 博 安部周次
- 米野貞雄 仁科光悦

人事

二馬継夫小国町教育委員会委員が四月三十日付で辞職されたことに伴い、教育委員に舟山武子氏(越中里)を任命することに同意されました。

癒しの園 シリーズ 16 健康考話

町立病院院長

阿部 吉弘



あなたのウエスト 何センチ?

皆さんこんにちわ。

今年も各地域で健康診査が始まっています。健診は自分の健康を自分で守るためにぜひとも必要なものです。

日本人の死因の約三十%は動脈硬化による脳や心臓の血管の病気です。これらの病気は、若い人にも見られます。そして自分が病気の危険因子を持っていることに気付かないと、知らないうちに病気が進行します。その対策は危険因子の早期発見と生活習慣の改善で危険因子をなくすことです。危険因子には皆さんもご存知の血液中のコレステロール値などがあります。健診がきっかけで治療を始めた方もいると思います。新しい

危険因子として今年になって日本内科学会をはじめ八つの学会から共同で、「メタボリックシンドローム」という状態に注意しましょうというアピールがだされました。メタボリックとは代謝、シンドロームとは症候群を意味します。このメタボリックシンドロームはまず、ウエスト(おへその周りの腹囲)が男性では八五センチ以上、女性では九〇センチ以上が第一の条件です。そしてさらに次の三つの条件のうち二つを満たすとメタボリックシンドロームと診断されます。

- ① 脂質の異常(中性脂肪が150以上またはHDLコレステロールが40未満)
- ② 血圧の異常(高いほうの血圧が130以上または低いほうの血圧が85以上)
- ③ 空腹時の血糖の異常(110以上)

ぜひウエストを測ってみてください。皆さんの中でメタボリックシンドロームに該当する人がいれば、今すぐ生活習慣を見直しましょう。



北部小・中学校児童・生徒会 青少年善行表彰を受賞



車椅子を贈呈する様子 (H16.12.15)

北部小中学校児童・生徒会（安部天（たかし）運営委員長・伊藤美里生徒会長）が、五月二十一日、（社）日本善行会青少年善行表彰を受賞されました。この表彰は、社会貢献活動を継続している団体等への表彰で、今回は、全国で百三十三団体が受賞されています。

同児童・生徒会では、平成七年度から環境美化と社会福祉活動のひとつとして「アルミ缶のリサイクル運動」に取り組んでおり、今回の受賞は長年にわたるその活動が高く評価されたものです。同校ではこれまでに、十年間で八台の車椅子を社会福祉施設に寄贈してきました。

故阿部正さん(岩井沢)に 従六位旭日双光章

元山形県自動車整備振興会副会長の阿部正さん（岩井沢 平成十七年四月十二日死去）に、旭日双光章が授与されました。

阿部さんは、昭和三十五年に山形県自動車整備振興会に入会され、以後自動車整備業界の発展、社会的地位の向上に大きく貢献されました。

五月十八日、仙台市の国土交通省東北運輸局でご遺族に伝達されました。



ご遺族の阿部栄子さん

町長室から

小国町長 小野精一

この度本町は、森林セラピー基地生理実験対象地に選定されました。ストレスの多い現代社会の中で、森林浴や木材がもたらす癒しの効果に国民の大きな関心と期待が高まっています。そこで国は、森林がもつ生理的リラククス効果などを医学的に実証し、療法メニューや実践できる環境づくりに取り組む事としています。豊かなブナの森を持ち、全町白い森公園化をめざす小国町にふさわしい事業であります。先日、「全国ネットワーク会議」と「森林セラピー国際シンポジウム」に出席してきました。白い森の国おぐにを舞台に森林セラピーの研究と実践が進み、町の活性化に結びつくよう取り組んでまいります。

小国町農業委員会選挙が7月10日(日)に行われます。

農業委員会は、農地などの利用関係の調整をはじめ、農業全般にわたる問題を解決するために、市町村ごとに設置されている委員会です。本町では、これまで選挙により選ばれる委員数は十四名でしたが、今回の選挙から二名削減され、十二名となりました。農業委員会委員選挙で農業委員会委員選挙人名簿に登録されている方だけ投票することができ、次の三つの要件をすべて満たしている方のうち、今年一月に申請された方が登録されています。

選挙人名簿登録条件

- ① 町内に住所がある方
- ② 満20歳以上の方
- ③ 10アール以上の農地を耕作している方、及びその方の同居の親族で、年間60日以上耕作に従事している方



投票できる方

平成17年3月31日に確定した選挙人名簿に登録されている方

告示日と投票日

● 告示日 7月5日(火)

● 投票日 7月10日(日)

● 投票時間 午前7時から午後6時まで

期日前投票

投票日当日に不在になる方は、期日前投票を済ませましょう。

● 期 間 7月6日(水)から9日(土)まで

● 投票時間 午前8時30分から午後8時まで

● 場 所 役場3階庁議室

※詳しいことは、選挙管理委員会へ問い合わせてください。

小国町小中高一貫教育 国際・情報教育を学ぶシンポジウム開催

小中高一貫教育の在り方について考えるシンポジウムが、六月一日、小国中学校及びおぐに開発総合センターで開催されました。このシンポジウムは、「国際・情報」及び「英会話・パソコン」教育の成果と課題を話し合い、今後さらに研究の促進を図ることを目的として開催され、町内から約百三十人の教員が参加しました。当日は、パネリストに大妻女子大の服部孝彦教授と、東北学院大学の稲垣忠講師ほか、小中高の教員五人が、国



小国高等学校英語の授業の様子



シンポジウムの様子

際・情報教育の現状や今後の課題などについて発表されました。

高校代表の石山優教諭からは「アメリカへの修学旅行や外国語指導助手との英会話の成果もあり、異文化に触れる事への抵抗感が無くなった」との報告がありました。

今年度小国高校では、修学旅行先のアメリカカベニス高校とコロラド州の高校に短期留学を実施することとしており、昼休みを活用した英会話の特別講習も行われています。

平成18年度 小国町職員を募集します

職種および募集人員

- ▼初級行政職 若干名
- ▼初級土木職 若干名
- ▼看護師 若干名

受験資格

- ▼初級行政職 昭和53年4月2日以降に生まれ、たかたで、高校卒業以上の学歴を有するかた（平成18年3月卒業見込みのかたを含む）
- ▼初級土木職 昭和50年4月2日以降に生まれ、たかたで、高校卒業以上の学歴を有するかた（平成18年3月卒業見込みのかたを含む）
- ▼看護師 昭和50年2日以降に生まれたかたで、看護師の資格を有するかた（平成18年3月までに当該免許を取得する見込みのかたを含む）

申込書の受付期間

- 7月15日(金)～8月9日(火)（郵送で申し込みをする場合は、当日消印有効）

申込書の受付時間

- 午前8時30分～午後5時（土、日、祝日を除く）

試験日および会場

9月17日(土)

小国町役場、町民体育館

9月18日(日)

長井市立長井南中学校

試験内容

- ▼各職種共通 面接、体力試験、高校卒業程度一般教養試験、対人適応性検査、作文試験
- ▼初級土木職 各職種共通試験および高校卒業程度土木専門試験
- ▼看護師 各職種共通試験および看護師適性検査

申込書の請求方法

- 申込書は、総務企画課および町民課窓口にて用意しています。（7月3日(日)～8月9日(火)の、毎日午前8時30分～午後5時）
- ※土、日、祝日を除く日は、健康管理センターおよび総合センターでも請求できます。

- 郵便で請求する場合は、封筒の表に「採用職員申込書請求」と朱書きし、三百三十円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封してください。

問合先 総務企画課へ

募集

西置賜行政組合職員募集

職種および募集人員

初級消防職 2名

受験資格

- 長井市、小国町、白鷹町、飯豊町に居住のかた、または居住する予定のかたで、昭和55年4月2日以降に生まれた高校卒業（見込みを含む）以上の学歴を有するかた

受付期間

8月1日(月)～15日(月)

受付時間と場所

- 午前8時30分～午後5時（土、日、祝日を除く毎日）
- 西置賜行政組合事務局（長井市）

試験日時

9月18日(日)

試験会場

午前10時～午後4時

試験内容

- 長井市立長井南中学校
- 一次 教養試験、作文、適性試験（筆記）
- 二次 体力試験、人物試験

申込書の請求方法

- 申込書は、消防署小国分署に用意していますので、

直接請求してください。
問合先 西置賜行政組合事務局（☎ 88-4336）へ

置賜広域行政事務組合職員募集

職種

上級技術（機械）

受験資格

- 昭和49年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた、大学を卒業（平成18年3月までに卒業見込みを含む）したかたで、機械に関する大学卒業程度の専門的知識を有するかた（昭和59年4月2日以降に生まれたかたで、学校教育法による大学を卒業したかた、または卒業見込みのかたも受験できます）

定員

若干名

試験日と会場

- 9月18日(日)
- 米沢すこやかセンター

募集期間

7月19日(火)～8月5日(金)

申込方法

- 受験申込書に、必要事項を記入して申し込んでください。申込書は総務企画課と町民課窓口を用意しています。

申込・問合先

- 置賜広域行政事務組合事務局総務課庶務係（☎ 0238-2313246）へ

裁判所事務官募集

試験種目

Ⅲ種試験（高校卒業程度）

受験資格

- 昭和59年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれたかた

受付期間

7月11日(月)～19日(火)（当日消印有効）

試験日

一次 9月11日(日)

申込・問合先

- 山形地方裁判所事務局総務課人事第一係（☎ 023-623-9511）へ

山形県警察官募集

試験区分と募集人員

- ▼警察官B（男性） 約15名
- ▼警察官B（女性） 若干名（高校卒業程度）

受験資格

- 昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれたかた

受付期間

8月5日(金)～26日(金)（当日消印有効）

試験日

一次試験 9月18日(日)

二次試験 10月下旬および11月上旬

問合先 小国警察署（☎ 62

放送大学10月入学学生募集

放送大学は、テレビ、ラジオを利用して授業を行う正規の大学です。

■募集期限 8月31日(水)

■問合せ先 放送大学山形学習センター
(☎023-646-8836)へ

町営住宅等の入居者募集

■勤労者住宅

▼小坂町1号棟B303

2K 1戸

(家賃三万三千元)

▽対象 小国町に勤務されているかた

募集期間 7月4日(月)

10110)へ

■入居時期 8月上旬

■敷金 家賃の3カ月分

■申込・問合せ先 地域整備課

へ

11(月)

チャリティー募金 ボランティア参加者募集

中学校および高校生ボランティアサークル「さくら」といっしょに、募金活動を行います。

■日時 8月21日(日) 午前9時30分～午後12時30分

※都合のつく時間だけの参加でも結構です。

■場所 小国町スポーツ公園、町内商店街、その他

■対象 小国町内の中学生、高校生、成人のかた

■申込・問合せ先 ボランティア

アサークル「さくら」事務局(教育委員会内)または、中学生、高校生は各学校の担当の先生へ

催し

白い森体験教室サマーキャンプ

■日時 8月8日(月)午前9時～10日(水)午後2時

■場所 健康の森周辺

■対象者 小学3年生～中学3年生

■内容 ネイチャージャーゲーム、トレッキング、星空観察、クラフトなど(食事はアウトドアアクッキング、宿泊は

テントとなります)

■定員 30名

■申込期限 7月25日(月)

※後日、各学校から申込書が配布されます。

■申込・問合せ先 各学校または教育委員会事務局へ



高齢者造園入門講習会

■期日 8月3日(水)～10日

(水)(6日間講習)

■場所 総合センター

■対象者 町内に住む57歳から65歳までのかたで、造園に感心のあるかた

■定員 20人

(応募多数の場合は、抽選になります)

■受講料 無料

■募集期限 7月25日(月)

■申込方法 ハガキに住所、氏名、生年月日、電話番号を明記して、郵送してください。(電話での申し込みもできます)

■申込・問合せ先

〒999-11352
小国町岩井沢604-2

小国町シルバー人材センター

〒事務局長(☎61-0030)へ

相談

年金相談

- 日時 7月21日(木)
- 受付 10:30～14:30
- 場所 役場町民相談室
- 問合せ先 町民課へ

人権相談

- 日時 7月15日(金) 10:00～12:00
- 場所 総合センター
- 相談員 人権擁護委員1名
- 内容 人権に関すること
- 問合せ先 町民課へ

移動法律相談

- 日時 7月26日(火) 10:00～15:00
- 場所 老人福祉センター
- 相談員 弁護士 諸橋哲郎氏
- 対象 高齢者のかた
- 問合せ先 社会福祉協議会(☎62-2825)へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

- ◆九月が永遠に続けば 沼田まほかる
 - ◆最後に咲く花 片山 恭一
 - ◆かわうその祭り 出久根 達郎
 - ◆告白 町田 康
 - ◆暁の旅人 吉村 昭
 - ◆片づけられない人のための仕事の本
リン・ワイズ
 - ◆百人の天職一芸 岡田 稔
 - ◆霞ヶ関半世紀 古川 貞二郎
 - ◆たけしの本当は怖い家庭の医学
番組制作スタッフ
 - ◆第51回青少年読書感想文コンクール
課題図書
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日

7月6日(水)・18日(月・祝日)

出前地域健康教室

日常の健康管理などについて学びます。

■日時 年間を通じて開催します。希望する日時を相談してください。

■対象 各地区単位

■内容 町職員が、各地区に出向き、健康講話、健康相談、(血圧測定)、体脂肪測定、健康体操などを行います。

■申込・問合せ 健康福祉課へ

押し花習作展

■日時 7月8日(金)～10日(日) 午前10時～午後6時

■場所 アスモ3階多目的ホール

■内容 押し花の作品展示と体験会

■問合せ 長岡美枝子さん (☎62-3050)へ

ご案内

第41回小国町戦没者追悼式

■日時 8月1日(月)

午前10時～11時15分

■場所 総合センター集会所

■問合せ 健康福祉課へ

消防設備士試験

■日時 8月28日(日)

■種目 消防設備士 甲種(全類) および乙種(全類)

■試験場所 米沢市

■受付期間 7月19日(火)～27日(水) (郵送で申し込む場合は、当日消印有効)

■申込書の請求方法 申込用紙は、消防署小国分署に用意してありますので、直接請求してください。

■申込先 〒990-00025 山形市あこや町3-15-40 (財)消防試験研究センター山形支部

■問合せ 消防署小国分署 (☎62-2154)へ

狩猟免許講習会

■日時 8月21日(日)

■場所 林業会館(山形市) 午前9時～午後4時30分

■受講料 七千円(ただし、猟友会会員で、第1種および

求人情報

左の表は、6月10日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

1日労働相談コーナー開設

解雇や配置転換、セクハラなどのあらゆる労働紛争の相談を受け付けます。職場のトラブルでお困りのかたは、是非利用してください。

■日時 7月13日(水) 10:00～16:00
■場所 タス・パーク・ホテル (長井市)
■問合せ 山形労働局総務部企画室 (☎023-624-8226)へ

はかりの定期検査

取引や証明などに使用するはかりは、2年に一度の定期検査が義務付けられています。忘れずに検査を受けてください。

■日時 8月3日(水)
午前 11:00～12:00
午後 13:00～15:00
■場所 町民体育館
■問合せ 産業振興課へ

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
山和建設(株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
(株)船山工務店	1人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
大河内産業(有)	5人	ダンプ運転士、事務員	不問	8:00～17:00
(株)横川建設	7人	土木作業員、廃棄物処理作業員、事務員、重機オペレーター	不問	8:00～17:00
(株)井上製作所	7人	マシンオペレーター、組立工	18～58	8:30～16:45ほか
猪野電気工事(株)	2人	工事作業員	18～35	8:00～17:00
白洋社産業(株)	1人	運転手	不問	8:00～17:00
(株)KS産業	2人	運転手	不問	8:00～17:00
ハイコー(株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
(有)小国技研	4人	洗浄工	30～65	8:00～17:00
山形おきたま農業協同組合	1人	農業機械整備	不問	8:45～17:00
小林建築	1人	大工見習	18～25	8:00～18:00
アペブランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00～17:00
(株)クリスタルプロラッド山形営業所	2人	マシンオペレーター	不問	8:30～16:40ほか
(有)村上警備保障	5人	交通誘導	不問	8:00～17:00
広重産業(株)小国工場	1人	組立検査工	18～40	8:00～17:10
東芝セラミックス(株)小国サイト	2人	製造開発、設備管理	～35	8:30～17:10
日本重化学工業(株)小国事業所	3人	技術員、研究員	20～34	8:15～17:15
(株)インタープロジェクト仙台営業所	1人	機械設計	不問	9:00～17:45
第一生命保険相互会社坂町支部	5人	保険営業	20～50	9:00～17:00
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25～55	9:10～16:50
(有)コンスカンパニー第一ホール小国店	1人	ホールスタッフ	18～40	8:00～17:30ほか
ヤマト運輸(株)山形長井営業所	2人	セールスドライバー	20～40	8:00～17:00
(株)鶴岡屋小国営業所	1人	資材販売、配達	～40	8:00～17:30
小国食糧(株)	1人	販売員	18～45	9:30～18:30
(有)白い森よこね物産品直売所	2人	販売、調理補助	18～45	9:00～20:00 間の5時間
おぐに白い森(株)	3人	応接員、調理員	18～55	9:00～19:00ほか
小国町森林組合	2人	造林作業	不問	7:30～17:00
(株)コメリ新潟地区本部	20人	販売員	18～30	9:00～18:00ほか
(有)蔵王ストア	2人	店員	不問	8:45～18:00
(有)クリエイト	1人	販売員	18～40	9:30～15:00ほか
(有)菊一	1人	調理補助	不問	10:00～19:00
小国町役場	5人	プール監視員	20～65	8:30～17:15
(有)白い森調剤薬局	1人	薬剤師	不問	9:00～16:00ほか

保健カレンダー

月日	乳幼児健診	受付時間	対象	場所
8/24	2歳児歯科健康診査	13:00~13:15	14年12月~ 15年2月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、問診票 (4カ月児、1歳児健康診査は除く)
8/26	4カ月児健康診査 1歳児健康診査	13:00~13:15	17年4月生まれ 16年8月生まれ	

■問合先 健康福祉課へ

- 第2種の免許所持者のかたが、網、わな猟のみを受講する場合(は五千円)
- 申込期限 8月16日(火)
- 申込方法 申込書に受講料を添えて、申し込んでください。
- 持ち物 筆記用具、昼食
- 申込・問合先 山形県猟友会(☎023-624-0382)へ
- 保育サポーター養成講座**
- 日時 7月13日(水)~15日(金) (3日間講習)
午前9時~午後4時(7月14日(木)は、午前10時~)
- 場所 高島町生涯学習館
- 定員 50名
- 受講料 二千五百円
- 申込期限 7月8日(金)
- 申込・問合先 NPO法人すばうん(☎0238-5215333)へ
- 介護支援専門員実務研修受講試験**
- 日時 10月23日(日) 午前10時~
- 会場 日本大学山形高校、県立保健医療大学
- 受験資格 保健、医療、福

- 社の分野で、一定期間以上の実務経験を有するかた
- 申込書配布期間 7月15日(金)~8月10日(水)
- 申込書配布場所 各総合支庁福祉課(分庁舎を含む)
- 受付期間 7月25日(月)~8月10日(水)
- 申込・問合先 県長寿社会課(☎023-630-2810)へ
- 恩給欠格者のかたへ**
- 独立行政法人平和祈念事業特別基金では、恩給欠格者(旧軍人軍属のかたで、在職に關連する恩給などの年金給付を受ける権利を有しないかた)に、書状などをお贈りします。
- 対象 恩給欠格者のうち、次に該当する日本国籍のかた
- ①外地等における勤務経験を有し、加算年を含めた在職年が3年以上のかた
- ②外地等における勤務経験を有し、加算年を含めた在職年が3年であるが、实在職年が1年以上のかた
- ③外地等における勤務経験を有しないが、实在職年が1年以上のかた
- ④①~③に該当するが、贈

- 呈を受けないで死亡したかたの遺族のかた
- 内容 内閣総理大臣名の書状等を贈呈します。
- 請求方法 健康福祉課に用意してある申請用紙に必要事項を記入して、直接請求してください。
- 申請先 〒163-0231 東京都新宿区西新宿2-6-1 住友ビル31階 平和祈念事業特別基金
- 問合先 健康福祉課へ
- 夏休み期間中央児童室利用申込み**
- 定員 46名(現在39名が入所しています)
- 申込期限 7月12日(火)
- 申込方法 健康管理センターまたは中央児童室に用意してある申込用紙に必要事項を記入し、申し込んでください。
- 入所決定 入所基準により決定し、7月22日(金)までに通知します。
- 申込・問合先 健康福祉課へ
- 子育て支援センターから**
- ▽『あそびの広場』
- 日程 7月12日(火)、19日

- (火)、26日(火)子育て講座(育児講話)、8月2日(火)、9日(火)
- 時間 10時~11時30分
- 場所 健康管理センター
- ▽『なかよし広場』
- 日程と場所
- ▼7月21日(木)、8月4日(木) 総合センター交流室
- ▼7月14日(木)、28日(木) おぐに保育園
- 時間 10時~11時30分
- ▽『子ども愛ランド』
- 日時 7月9日(土)
- 時間 午前9時~午後1時
- 内容 飯豊山荘、温身平周辺へバス遠足
- ※集合場所は、健康管理センターです。
- 申込締切 7月7日(木)
- ▽『一般開放』
- 場所と開放日
- ▼おぐに保育園および子育て支援センター
- 毎週月~金曜日
- ▼アスモ3階交流室
- 第1、第3月曜日
- 時間 どちらも午前10時~11時30分
- ※詳しいことは、子育て支援センター(☎62-2330)へ

第24回 おぐに夏まつり

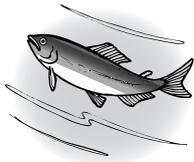
花火大会

- 日 時 8月6日(土)
- 観覧場所 小国中学校グラウンド
- ※雨天の場合は、7日(日)以降に順延します。



岩魚つかみどり大会

- 日 時 8月14日(日)
- 場 所 ふれあいの水辺周辺
- 参加費 一般1,500円、子ども(小学生)1,000円、幼児500円
- ※小雨決行。雨天の場合は、15日(月)以降に延期します。



- 問 合 先 小国町観光協会 (☎62-2111) へ

バリ島の影絵芝居 小玉川公演

- 日 時 7月17日(日) 日没開始
- 場 所 長者原野外特設会場
(民宿奥川入敷地内)
- ※雨天の場合は、小玉川小中学校体育館
- 入場料 無料
- 出 演 ダラン：梅田英春
演 奏：サリ・メカール
- 問合先 民宿奥川入 (☎64-2263) へ

町民プールオープン!

- 期 間 7月9日(土)～8月31日(水)
- 時 間 午前 9:00～11:30
午後 13:00～16:30
- 使用料 無料
- 問合先 総合センター
(☎62-2141) へ



寝具の洗濯サービスを実施します

寝具の衛生管理が困難な高齢者のかたに、無料で寝具の洗濯や乾燥、および消毒を行うサービスを実施します。

■対 象

次のいずれかに該当するかたで、寝具の衛生管理が困難であり、また世帯の全員が町民税を課税されていないかた

- ①65歳以上のひとり暮らしのかた、または65歳以上のかただけの世帯のかた
- ②65歳以上のかたで、家族が病弱などで①に準じると認められるかた
- ③常に寝たきりであるかた
- ④身体障害者手帳1・2級を持っているかた

■内 容

対象者のかた1人につき、年1回、実施日を選んで受けることができます。寝具は対象者のかた1人につき、掛け布団、敷き布団、毛布、マットレス、またはエアマットの1組までとします。

■実施日

	預かり日	返却日
1回目	7月28日(木)	8月4日(木)
2回目	10月6日(木)	10月13日(木)
3回目	12月8日(木)	12月15日(木)

- 問合先 健康福祉課または地区民生委員へ

住宅火災が多発しています

6月20日までに、西置賜で住宅火災が7件(うち6件は全焼、死者1名)発生しています。火災原因の大半は、寝たばこや火をつけたままコンロから離れるなど、一寸の不注意からです。家族の命と財産を守るため、住宅防火に努めましょう。

消防署小国分署

夏のエコスタイル・キャンペーン

役場では、省エネルギーの一層の推進、地球温暖化の防止を目的に夏のエコスタイル・キャンペーンを次のとおり実施しています。

- 実施期間 7月1日(金)～8月31日(水)
- 実施項目 冷房温度の28℃設定、軽装(ノーネクタイ、ノージャケットなど)の奨励
- お 願 い このキャンペーンは、役場庁舎をはじめ、実施可能な公共施設において実施しています。温度設定や職員の軽装などにご理解とご協力をお願いします。また、各種会議等で来庁される場合には、上着を着用せず、ノーネクタイなどの軽装でご出席くださるようお願いいたします。
- 問 合 先 総務企画課へ

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

芹 出 後 藤 ^{りょう} 凌 (和心) 久美
 松 岡 高 橋 ^{あぐり} 安久里 (悦人) 紀子
 小国町 今 ^{ひなた} 向日葵 (千尋) 智美
 杉 沢 佐 藤 ^{あやか} 彩花 (勝則) 和歌子
 小国町 難 波 ^{りおん} 俐音 (千裕) 新

結婚おめでとうございます。

(増 岡 仁 科 憲 治
 大 宮 遠 藤 寛 子
 (足 野 水 鈴 木 誠
 小国小坂町 佐 藤 亜 希

おくやみ申し上げます。

小 国 町 横 山 つ き (84)
 小 貝 少 木 村 孝次郎 (79)
 小 貝 少 木 村 喜壽雄 (84)
 岩 井 沢 色 摩 貞 子 (77)
 焼 山 渡 部 利 (91)
 折 戸 齋 藤 モ ト (91)
 栄 町 廣 川 金 郎 (79)
 白 子 沢 二 馬 継 夫 (67)
 田 沢 頭 本 間 吉 男 (76)

人口のうごき

人 口 男 … 4,824人(+1)
 女 … 5,086人(+7)
 計 … 9,910人(+8)
 世帯数 3,310世帯(+12)
 平成17年5月31日

**国民年金からの
お知らせ**
 国民年金保険料の納付にお困りのみなさんへ
**免除制度を
利用してください**
 さまざまな理由で国民年金保険料を納めることができない場合、未納のままほうっておくと、いざというときに年金が受けられなくなります。保険料を納めない期間でも、「免除」と「未納」では大きく異なります。自分の年金を守るためにも、免除制度を利用しましょう。
■問合せ 町民課へ



国民健康保険・老人保健からのお知らせ

入院時の費用の減額認定申請

医療機関に入院した場合に支払う入院時一部負担金や、入院時の食事代の標準負担額（1日780円）は、所得や入院日数などにより軽減される場合があります。該当するかたは、病院に入院する前に申請し、認定証の交付を受けてください。なお、認定証の有効期限は毎年7月末日です。旧認定証をお持ちのかたは再度申請が必要です。

■対象者および負担額

要 件		入院時食事代の標準負担額 (1日あたり)	※入院時一部負担金 (月額上限)
住民税非課税世帯	90日までの入院	650円	24,600円
	過去12カ月で90日を越える入院	500円	
	必要経費、控除を差し引いた所得が0円の世帯に属するかた	300円	15,000円

※入院時一部負担金の減額については、国民健康保険高齢受給者証、老人医療受給者証をお持ちのかたのみです。

■申請に必要なもの

保険証、高齢受給者証または老人医療受給者証、旧認定証（お持ちのかたのみ）

■申請・問合せ 町民課へ

日本脳炎の予防接種を原則中止します

厚生労働省より、日本脳炎の予防接種とADEM（急性散在性脳脊髄炎）との因果関係が否定できないため、日本脳炎ワクチン接種を積極的に勧めないよう勧告がありました。町でもこれに順じ、日本脳炎予防接種を原則中止することにしました。ただし、保護者のかたが特に希望する場合は、同意書を記入のうえ、接種を行っても差し支えありません。同意書は、健康福祉課及び委託医療機関に用意してあります。

■問合せ 健康福祉課へ

体育協会設立五十周年記念

シリーズ

健康・体力づくりのあゆみ

昭和三十九年東京オリンピックが開催され、宇津峠から新潟県境まで町民の手により聖火が無事リレーされました。

今月は、ランナーの一人として聖火をつないだ和田哲彦さん(増岡)に当時の思い出をお聞きしました。

「異常なくリレーしてまいりました」

「当時私は高校三年生十八歳でした。小国高校前から役場まで、一・二キロメートルを走りましたが、とても天気が良い、沿道や役場に集まった約七千人(当時の人口の約半数)の皆さんから声援をいただきました。あのようにたくさんの方の前で走るのは初めてでした」



和田 哲彦さん



昭和39年9月30日 聖火ランナーを努める和田さん

のトーチは何倍も重かったですけどね。練習では走者同士の間隔を常に一定に保つことがなかなか難しく大変でした。

当日は体調も良くトラブルも無く走る事ができましたが、聖火を待っている間は、緊張で何度もトイレに行った記憶があります。『責任を持ってリレーします』と聖火を受け継ぎ、『異常なくリレーしてまいりました』と町長に聖火を引き継ぎました。

当時のユニフォームもしまつてありますが、オリンピック発祥の地アテネのオリンピックに一度行って見たいですね」

家族が、その日のために用意したカメラで撮ってくれたという写真を片手に、思い出を語ってくださいました。

で気持ちよかったですね。

新潟地震の影響で普段の生活にも影響が出ている中でしたが、伴走を含め二十人ほどで約二カ月間練習をしました。当然トーチはありませんでしたので、ホウキを持って走りました。本番で初めて手にした実際

編集室から

六月十九日、樽口峠からの大パノラマに魅了されている私は、今年五回目になる絶景を楽しむに峠に向かいました。この日は天気も良く、峠の広場は人・人・人。車を止めるスペースも無く、私は降りることも出来ずに仕方なく素通りしてきました。でも、こんなにもたくさんの方が小国に来てくださる事を嬉しく思いました。

その後飯豊山荘まで足を延ばしましたがやはりたくさんの方で賑わっていました。改めて小国の自然の素晴らしさを感じた一日でした。広報担当になっていなければ感じる事さえなかったかもしれませぬ。(舟山)

出会いとともに



真っ赤に実った桜の実りふれ側河川敷にて